

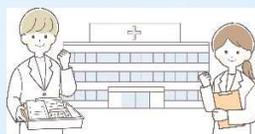
# Baton



岩手県立宮古病院  
地域医療連携室広報誌

令和4年11月号

# 薬剤科のご紹介



## 基本方針(行動指針)

- 1) 患者さんの人権を尊重し、患者さんに適した患者さん中心の薬物療法を支援・提供することに努めます。
- 2) 病院の健全経営を堅持するため、効率的で良質な薬剤業務の提供を行います。
- 3) 専門職としてチーム医療に貢献し、質の高い薬物療法に寄与します。
- 4) 薬剤師職能を高めるために、常に自己研鑽に努め、業務改善を行います。

薬剤科は、薬剤師12名、薬剤助手2名の計14名が在籍し、医師、看護師、その他の医療スタッフとともに医療チームの一員として専門性を発揮しています。土日祝日も日当直者が勤務し、切れ目のない医療を提供できるよう努めています。また、薬学生実務実習の受入や月1度の重茂診療所での調剤も行っています。

## 薬剤科の主な業務



### 調剤

処方箋に基づいて調剤・監査を行います。



### がん化学療法剤無菌調製業務(外来・入院)

レジメン確認・説明、検査値チェック、調製、副作用モニタリングを行い、適切に抗がん剤を使用できるようサポートしています。

お願い

安全で質の高い薬物療法を切れ目なく提供するため、病院薬剤師と調剤薬局薬剤師が連携し情報共有しています。お薬手帳の活用をお願いします。



### 病棟薬剤業務

入院患者さんの安全な薬物治療のために薬学的な視点から治療に携わっています。

持参薬鑑別や注射薬の払い出し、使用する医薬品の用法用量の確認・説明や相互作用の確認、副作用モニタリング、各種カンファレンスへ参加をしています。



ここでの紹介は一部分となります。  
詳しくはホームページをご覧ください。

# 緩和ケア研修会を開催しました

去る10月15日(土)、宮古病院会議室にて令和4年宮古地域緩和ケア医療従事者研修会を開催しました。

この研修会は宮古地域のがん等の診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的に毎年開催しております。

今年は残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を宮古病院の職員や医師・歯科医師・薬剤師に限定しての開催となりました。

当院職員から医師・看護師など8名の参加となり、医師役や患者役に扮したコミュニケーションに関する研修、また、患者さんの全人的苦痛に対する緩和ケア研修などより実践的な集中した研修会となりました。



# 新任医師のご紹介

- ①診療科・氏名 ②出身地 ③出身大学 ④所属学会  
⑤専門・得意分野など ⑥趣味 ⑦ひとこと



- ① 循環器内科 医長 押切 祐哉 (おしきり ゆうや)  
② 岩手県花巻市  
③ 岩手医科大学  
④ 日本内科学会、日本循環器内科学会、日本心血管インターベンション治療学会  
⑤ 循環器一般  
⑥ 写真撮影  
⑦ 2022年10月に赴任致しました。皆様の健康増進に努めて参りますので、何卒宜しく願い申し上げます。



- ① 産婦人科 医師 外館 綾華 (とだて あやか)  
② 岩手県久慈市  
③ 岩手医科大学  
④ 日本産婦人科学会  
⑤ 産婦人科学  
⑥ 卓球、マラソン、水泳  
⑦ 患者様に寄り添った診療を心がけて参ります。よろしくお願ひします。



- ① 小児科 医師 高橋 学 (たかはし なまぶ)  
② 岩手県  
③ 聖マリアンナ医科大学  
④ 日本小児科学会  
⑤ 小児一般  
⑥ 映画  
⑦ よろしくお願ひします。

## 岩手県立宮古病院 基本理念

私たちは、地域の皆様の健康と命を守るため

- 良質な医療の提供
- 信頼され親しまれる病院
- 働きがいのある病院づくり を目指します

## 岩手県立宮古病院

地域医療福祉連携室

岩手県宮古市崎鍬ヶ崎1-11-26

責任者 川村 英伸

(地域医療福祉連携室長)